

先進都市の事例

兵庫県朝来市

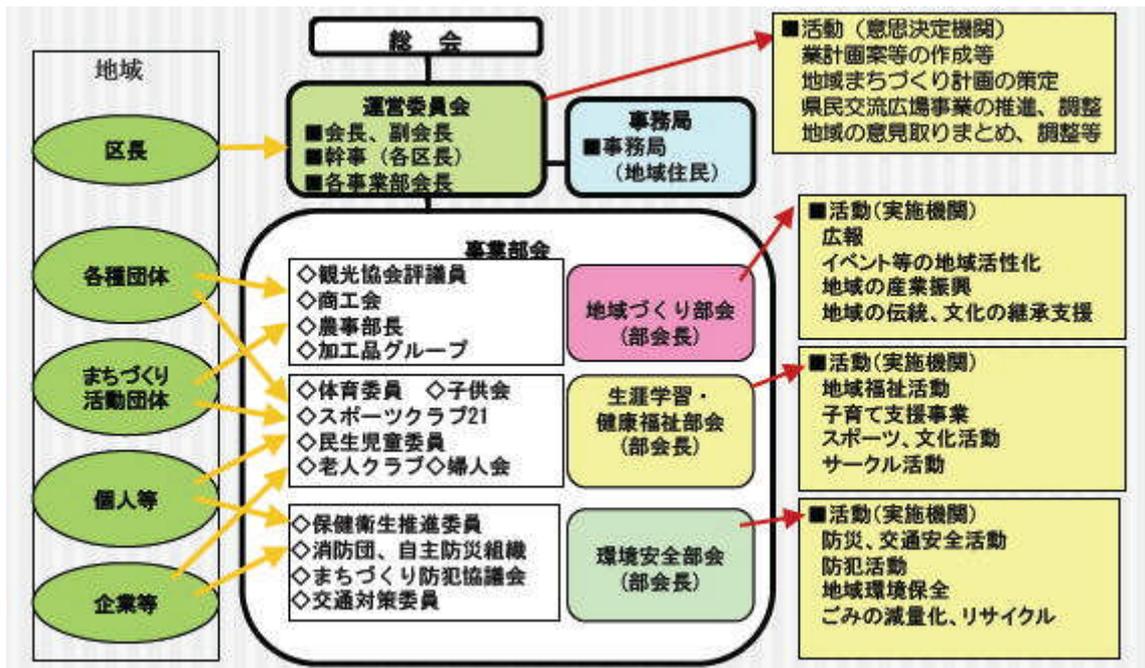


▶朝来市地域づくり情報トップ>地域自治協議会とは

地域自治協議会とは

「自考・自行、共助・共創のまちづくり」を基本理念として、地域課題はまず地域で検討・解決し、地域を将来にわたって持続可能にしていくために、住民の力で最大限に発揮できる組織で、おおむね小学校区を単位にして、地域の様々な団体や事業者が参加し、それぞれの特性をいかして連携・協働する新しい地域自治システムをいいます。

<地域自治協議会のイメージ>



<朝来市内の地域自治協議会>

小学校区	協議会名	設立年月日	世帯数	人口	高齢化率
生野	いくの地域自治協議会	H20.6.28	1,251	3,478	29.8
奥銀谷	奥銀谷地域自治協議会	H20.5.24	502	1,091	40.9
糸井	糸井地域自治協議会	H20.2.24	1,026	3,128	25.2
大蔵	大蔵地区地域自治協議会	H20.3.23	1,241	3,472	24.3
和田山	和田山地区地域自治協議会	H20.9.28	1,955	5,344	24.6
東河	東河地区協議会	S30年代	512	1,642	21.7
竹田	竹田地域自治協議会	H20.3.23	1,192	3,432	31.3
梁瀬	梁瀬地域自治協議会	H20.9.28	1,241	3,487	27.9
粟鹿	粟鹿地域自治協議会	H20.7.27	482	1,349	32.5
与布土	与布土地域自治協議会	H19.6.17	501	1,449	35.3
中川	朝来地域自治協議会	H19.12.23	1,049	3,025	31.0
山口			1,289	3,763	33.1



地域自治包括交付金制度

「自考・自行、共助・共創のまちづくり」の理念のもとに、地域の創意と工夫、判断と責任によって、地域の特性に応じた魅力ある地域協働のまちづくりを推進し、自治意識と連帯感を醸成し、安全、安心で暮らしやすい地域を形成していくため**地域自治包括交付金**を 地域自治協議会単位に交付します。

<地域自治包括交付金の内訳>

地域自治包括交付金予算総額(人件費分を除く)から下記の割合で地域配分を行ない、次のような事業に充てることができます。

◇均等割 2割

◇世帯割 7割

◇面積割 1割

◆協議会実施事業

地域自治協議会(協議会を構成する支部、部会での実施事業を含む)が主催し、実施する事業については、包括交付金により実施できます。

また、県民交流広場事業と連携する事業については、県民交流広場事業財源と併せて執行できます。

◆地域づくり補助事業

協議会を構成するの区や各種団体の地域づくり活動に対して地域自治協議会独自に要綱を定め、補助を行なうことができます。区や各種団体には、事業費の10%以上の自主負担を求めます。

◆区コミュニティ助成事業

協議会を構成するの区が実施する事業で、地域自治協議会の活動趣旨に合致するものについては、地域の実態に応じた補助基準を設けて、その事業に対して補助することが出来ます。

◆地域協働事業費

朝来市がまちづくりを進めていくうえで、従来、朝来市が直接執行していた事業の中で、地域が主体となり事業を進める方が地域にとって効果的、効率的に事業執行できるものを地域協働事業として交付金を交付し、地域が主体となって事業執行する。

◇花いっぱいのもちづくり事業

花と緑の美しい地域景観の創出や花づくり組織の育成を行うための経費として交付

◆事務局運営費(人件費)

協議会に円滑な運営を図るための専属の事務局員(地域マネージャー)を雇用する事務局運営費として、一協議会あたり年額 1,800 千円を交付します。

平成21年度地域自治包括交付金実績状況（協議会別）

協議会名	与布土地域自治協議会
------	------------

■地域配分

◇収入内訳

区分	金額
交付金(地域配分)	2,049,000
交付金(地域配分)H20繰越金	
その他	
計	2,049,000

◇支出内訳

区分	金額
運営費(拠点施設運営費)	64,295
全体活動費	45,630
部会活動費	34,786
地域づくり支援事業	194,000
区コミュニティ活動助成事業	909,000
拠点施設整備(工事)	139,520
拠点施設整備(備品)	
基金造成費	
事務局運営費(人件費)に充当	434,317
その他	
計	1,821,548

◇平成22年度への繰越額

繰越額	227,452
-----	---------

■事務局運営費(人件費)

◇収入内訳

区分	金額
交付金(事務局運営費)	1,800,000
交付金(事務局運営費)H20繰越金	
交付金(地域配分)から充当	434,317
その他	
計	2,234,317

◇支出内訳

区分	金額
事務局員賃金等(2人分)	2,234,317
計	2,234,317

◇平成22年度交付金(事務局運営費)から控除する額

控除する額	0
-------	---

■執行状況詳細

◇地域づくり支援事業執行状況

事業名	団体数	事業費	補助金額	概要
ゴミ集積施設整備事業	1	70,000	49,000	
案内板整備事業				
掲示板整備事業	1	245,490	122,000	
水路等清掃整備事業				
除雪器具整備事業				
防犯施設整備事業	1	47,250	23,000	
防災資機材整備事業				
地域づくりソフト事業				
特認事業				
計	3	362,740	194,000	

◇区コミュニティ活動助成事業執行状況

区数	世帯数	人口	均等割	世帯割	人口割	補助金合計
10	500	1,431	50,000	818	0	909,000
均等割/補助金額		世帯割/補助金額		人口割/補助金額		平均補助金額/区
55.0%		45.0%		0.0%		90,900

◇まちづくり計画策定に向けての実施状況

平成20年度 地域まちづくり計画策定

平成21年度事業計画（案）について

平成21年4月23日提出

与布土地域自治協議会
会長 細見 守

平成21年度事業計画について、「与布土地域まちづくり計画」に沿い、次の通りとする。

- 1 運営委員会活動
協議会の運営
コミュニティバスの導入に関する研究 など
- 2 事業部会等活動
 - (1) かえるの郷部会
 - ・与布土の自然を調べる・記録する・学ぶ活動（自然環境調査、河川清掃など）
 - ・山林の環境整備活動（登山・ハイキングルート整備、間伐の調査研究など）
 - (2) ごくらくの郷部会
 - ・温泉周辺整備活動（花苗等の植栽、ホテル街道整備など）
 - ・地域間交流などの活性化イベント事業の実施（かかしまつり、温泉感謝祭など）
 - (3) みよりの郷部会
 - ・遊休農地活用活動（地産地消の研究活動、都市との交流活動など）
 - ・農業後継者育成活動（農作物づくり講習会開催など）
 - ・地域営農組織への研究・研修活動 など
 - (4) はぐくみの郷部会
 - ・ふるさとの良さを知る活動（ふれあいウォーキング、ふるさと歴史勉強会など）
 - ・子育て支援活動（わくわくキャンプ、ちびっこ集まれ、交流拠点づくりなど）
 - (5) すみやすい郷部会
 - ・高齢者のつどいの場づくりを兼ねた多世代交流活動（ふれあいサロンなど）
 - ・まちづくり防犯グループ活動、防災訓練 など
 - (6) つながりの郷部会
 - ・生涯学習活動（各種講座開催、人材バンクの活用など）
 - ・定住促進活動（空家調査など）
 - (7) 広報委員会（各部会の選出メンバーで構成）
 - ・地域内外への情報発信活動（よふど通信の発行、ホームページの更新）

議案第4号

平成21年度与布土地域自治協議会会計収入支出予算（案）について

平成21年4月23日提出

与布土地域自治協議会
会長 細見 守

平成21年度予算について、次のとおりとする。

収入の部

(単位：円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明
会費	221,000	220,000	1,000	会費
交付金	3,849,000	2,822,000	1,027,000	朝来市地域自治包括交付金
助成金	2,107,000	5,205,000	-3,098,000	県民交流広場事業助成金
繰越金	132,412	89,646	42,766	前年度繰越金
諸収入	588	354	234	預金利息
合計	6,310,000	8,337,000	-2,027,000	

支出の部

(単位：円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明
総会費	10,000	50,000	-40,000	総会開催経費
会議費	50,000	100,000	-50,000	会議開催経費
事務局員費	2,110,000	1,321,000	789,000	事務局職員人件費
事務費	250,000	400,000	-150,000	活動共用品代等
使用料	210,000	300,000	-90,000	施設使用料、CATV使用料等
研修費	100,000	200,000	-100,000	研修開催経費
活動費	1,276,000	1,000,000	276,000	部会活動経費等
工事費	200,000	3,140,000	-2,940,000	防犯灯施設整備費
備品購入費	553,000	861,000	-308,000	活動備品購入費
地域づくり 支援費	600,000	944,000	-344,000	区地域づくり支援補助金
コミュニティ 活動助成費	930,000	0	930,000	区コミュニティ活動助成金
積立金	1,000	1,000	0	基金積立費
予備費	20,000	20,000	0	
合計	6,310,000	8,337,000	-2,027,000	

平成21年度与布土地域自治協議会会計収入支出予算
(県民交流広場事業[整備])

収入の部 (単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較	説 明
県補助金	0	4,000,000	-4,000,000	県民交流広場事業整備補助金
繰越金	552,879	111	552,768	
諸収入	121	889	-768	預金利息
合 計	553,000	4,001,000	-3,448,000	

支出の部 (単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較	説 明
繰出金	553,000	4,001,000	-3,448,000	協議会会計へ繰出し
合 計	553,000	4,001,000	-3,448,000	

平成21年度与布土地域自治協議会会計収入支出予算
(県民交流広場事業[活動])

収入の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較	説 明
県補助金	1,200,000	800,000	400,000	県民交流広場事業活動補助金
繰越金	353,991	403,070	-49,079	
諸収入	9	930	-921	預金利息
合 計	1,554,000	1,204,000	350,000	

支出の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較	説 明
繰出金	1,554,000	1,204,000	350,000	協議会会計へ繰出し
合 計	1,554,000	1,204,000	350,000	

よふど通信

Vol. 6



平成 19 年 7 月 12 日
発行：与布土地域自治協議会
つながりの郷部会

与布土地域自治協議会

が発足しました！

6月17日、「与布土地域自治協議会」の設立総会を与布土小学校体育館において開催しました。朝来市が発足して第1号の地域自治協議会となります。

この地域自治協議会は、今年1月から、地域の方々でこれからの与布土地区のあり方などを話し合い、「自考・自行、共助・共創の与布土地区づくり」を展開しようと、設置されたものです。

総会には、区長をはじめ各区の委員や各種団体、その他多くの地域の方などが出席し、協議会の規約、事業計画、予算などの審議や、役員を選任などが行われました。

今後は、コミュニティや活動の拠点となる施設を整備していくほか、各部会を中心に地域づくりの具体的な活動を展開します。



地域みんなの知恵と汗で与布土づくりを！



与布土地域自治協議会
会長 細見 綱守

初夏の候、皆様におかれましては、益々ご清祥でご活躍のこととお喜び申し上げます。

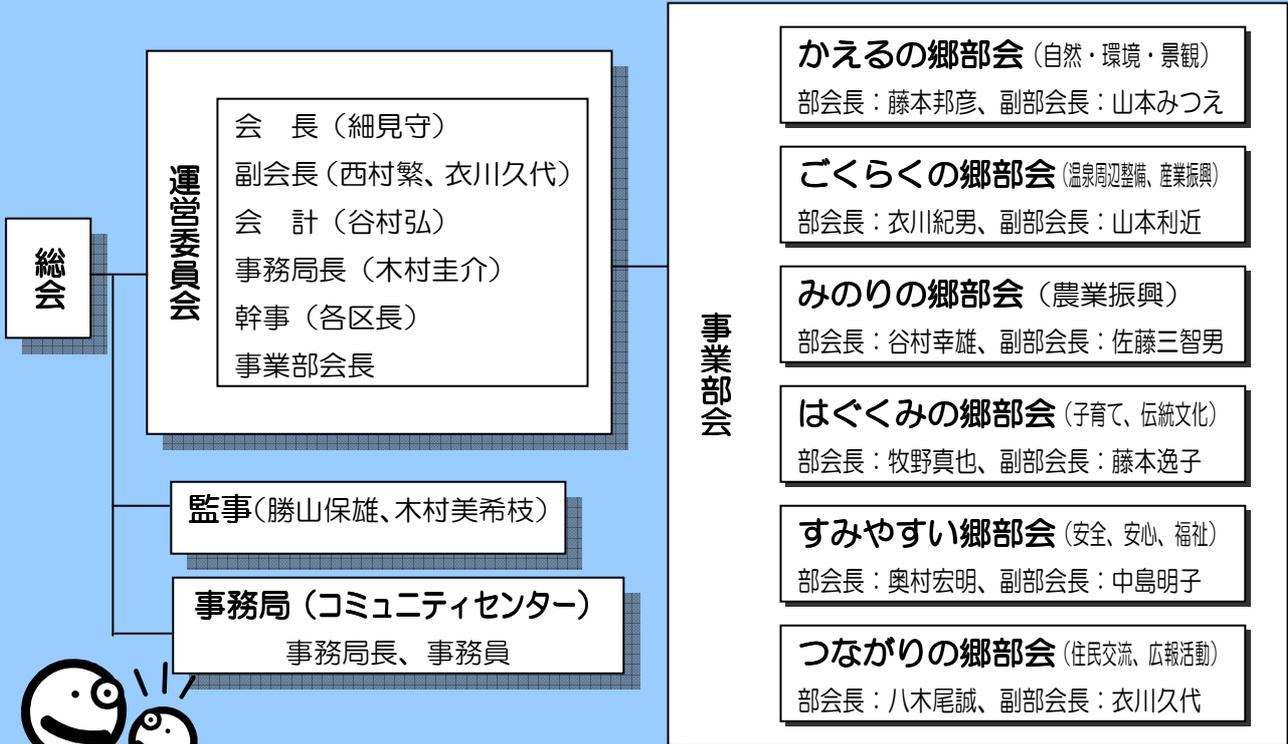
長寿社会は大変喜ばしいことではありますが、与布土地区は朝来市の中で高齢化率が2番目に高く、今後、地域コミュニティの希薄化、既存の集落の存続・維持、災害時の対応等、各区の自治会活動に支障をきたす事態が想定されます。このようなことにならない様、今までの「区」という概念を少し広げ、地域で助け合う仕組みづくりが必要であると感じ、6月17日に与布土地域自治協議会の設立に至りました。

現在、市当局や与布土地区老人クラブと協議中ではありますが、今後、コミュニティセンターや高齢者共同生活の家を中心に施設を交流サロンとして開放し、与布土地域の問題点や、課題について話し合える交流の場づくり、そして、情報収集発信基地としてパソコンを設置し、パソコン教室の開催等も考えています。その他にも、事業部会ごとに与布土づくりを展開する予定です。

このように、この地域自治協議会では、地域の皆様の知恵と汗で、自分たちで出来ることは自分たちでという「自考・自行、共助・共創のまちづくり」を目指し動き始めますが、住民一人ひとりが地域の担い手としての自覚を持ち、自主的に地域に関わっていただき、住みやすい地域づくりにするために、皆様の更なるご協力をお願いします。



与布土地域自治協議会組織図



※各部会は各種団体の代表者や公募により部会員を構成しています。

はぐくみの郷部会も参加します！



わくわくキャンプを開催します！

「地域の人とふれあっていろんなことを教えてもらおう！」と与布土小学校3年生以上の児童や家族を対象に開催します！

与布土の自然を楽しみながら地域のことを学ぶ予定にしています。

自由に見に来ていただいて結構です。

皆さんも子どもたちと一緒に楽しみましょう！

日程 7月20日(金)午後5時から
22日(日)午後2時まで

場所 与布土小学校、共同生活の家ほか

お問い合わせは、小学校又は各区长、PTA まで。

お知らせ

与布土地区運動会



小学校運動会終了後、地区の運動会を今年も開催します！

【日程】9月16日(日)(予備日:17日)

詳細は、後日連絡します！

よみど温泉はぐく祭りのご案内！

ご家族そろって遊びに来てください！

■ 日程 7月14日(土)
15日(日)
午前10時から

■ イベント内容

- ・ はすの葉茶サービス
- ・ 茶店(ハスの実入りおにぎり、黒豆入りケーキなど)
- ・ 源菜倶楽部新鮮野菜、各生活研究グループ加工品販売
- ・ 金魚すくい、ヨーヨーつり、ブルーベリー摘み取り園



部会員募集

一緒に楽しみませんか？

■ 随時、部会員を募集しています！

■ 活動に参加されたい方は、各部長又は事務局長まで、ご連絡ください。

■ 一人の方が複数の部会を兼務されても結構です。

編集後記

いよいよ各部会の活動もスタートし、楽しい与布土地区になってきそうな予感でいっぱいです。そんなホットな情報をこのように「与布土通信」を通じて発信する予定です。(つながりの郷部会)

よふど通信

Vol. 13

平成 20 年 1 2 月 1 5 日
発行：与布土地域自治協議会
<http://asago-net.jp/users/yofudo-jichikyou>



第1回かかし祭開催しました!



よふど温泉では、「かかし」が入浴者をお出迎えしています!

11月22日から、よふど温泉で「第1回かかし祭」を開催しました。かかし祭は、よふど温泉に来ていただくお客さんを、与布土地域をあげて出迎えようと、与布土地域自治協議会ごらくの郷部会が企画し、地域内のグループなどから約30点のかかしが寄せられました。

地域の方々の与布土地域を盛り上げようという気持ちがいっぱい込められ、工夫されて作られたかかしは、とても見ごたえがあり、よふど温泉に来られたお客さんの目を楽しませました。また、「よふど」の田舎らしさを楽しんでいただいたことだと思います。



よふど温泉感謝祭で表彰式

12月6日(土)・7日(日)に開催されたよふど温泉感謝祭の場で、かかし祭の表彰式を行いました。

出品いただいた皆様のご協力があったの「かかし祭」の開催でした。出品いただいた皆さん、ありがとうございました。



努力賞の与布土小学校5年生の皆さん



『チョット一服』西川さんの作品

新聞に掲載!



毎日新聞、神戸新聞、朝日新聞の各新聞に、紹介記事を掲載していただきました。



< 審査結果 >

朝来市長賞 (最優秀賞)

『チョット一服』 西川君江さん

兵庫県議会議員賞 (優秀賞)

『少子高齢化時代』 衣川紀男さん

山東町観光協会賞 (佳作)

『笠地藏』 山本早苗さん

与布土温泉理事長賞 (佳作)

『にっこりちゃん』 にっこりライスグループさん

好評開催中です！

ふれあいサロン



「ふれあいサロン」では、布ぞうりづくり、折り紙、クリスマスリースづくりなど、地域の方が先生になっていただき、楽しく作ったり、おしゃべりを楽しんだり、様々な活動を入れながら楽しいひと時を過ごしていただくよう企画し、少しずつ来られる方が増え、世代を超えた交流を楽しんでいます。

ふれあいサロンって!?

インターネット等
パソコン利用も出来ます！

「ふれあいサロン」は、今年の6月末に開設し、与布土地域の子どもから高齢者の方々が気軽に集まり、お茶を飲みながらおしゃべりしたり、囲碁や将棋などの趣味活動をしたり、健康づくりをしたりと、自由に楽しむ場所です。

毎月第1・3土曜日の午前9時から午後5時まで、高齢者共同生活の家(コミセン横)で開設しています。ぜひ、お立ち寄りください。



布ぞうりを作りながらわいわい！



自分たちで考えよう「与布土地域の防災」

開催日 1月17日(土)
ふれあいサロンにて



平成20年1月に行われた溝黒区
避難訓練

阪神淡路大震災からちょうど14年を迎える1月17日のふれあいサロンでは、防災意識を新たにし、地域の防災を考えることを考えています。詳細は、改めて防災無線等でお知らせします。

この機会に、地域や家庭の防災を考えてみよう！

交流ふれあいサロン 運営ボランティア募集！

ふれあいサロンは、すみやすい郷部会員や地域の方の協力を得て運営しています。

一緒にご協力いただける方を募集します。

ご協力いただける方は、与布土地域自治協議会事務局までご連絡ください。

【事務局】TEL676-3030

よふどの「わ」(和・輪・話)④ 与布土地域の方で様々な分野で活躍されている方を紹介します！

4回目の今回は、アイガモ緑農会のアイガモ米の生産にひかれ、アイガモ米を中心とした農業を学ぶために、平成20年2月に岡山県から与布土地域に1ターンして来られた内田さんを紹介します。



溝黒区在住
内田 徹さん

どうして与布土地域に移り住もうと思ったのですか？

農業で生計を立てようと考えていた時、友人の佐藤君(三保区)より実家でアイガモ農法をしているという話を聞き、決めました。

与布土地域のどんなところが好きですか？

まず、時間の流れがゆっくりしていて、得をした気がします。また、散歩をしているとき、挨拶をすると必ずやさしい挨拶が返ってきます。「氷の付き合いでない」ところが好きです。

与布土地域にずっと住みたいですか？

与布土は自然がいっぱいです。ぜひ、このまま住み続けたいと思っています。地域の皆さん、今後ともよろしくお願いします。

休耕田を活用した **地産地消** への取り組み 研究中!

みのりの郷部会では、休耕田が年々少しずつ増えている中で、与布土地域の農業を元気にしていこうと取り組んでいます。



部会員による大豆の収穫作業

平成20年度は、休耕田を活用し、大豆を栽培しました。

この大豆は味噌への加工品に販売するよう考えており、今後は、

第1次産業（農業）、第2次産業（加工）、第3次産業（販売）の各分野で地域が収益を得る仕組みの構築し、元気な農業集落「与布土」を目指します。



史跡を巡るふれあいウォーキング秋編開催しました!

11月16日（日）に、約80名の参加を得て、恒例になった「ふれあいウォーキング」をはぐくみの郷部会とかえるの郷部会が中心となり開催しました。



3回目となる今回は、小雨が降る中での悪天候でしたが、与布土小学校の金管バンド演奏から始まり、三保・越田・柿坪を中心に、神社や遺跡などを巡りました。

ウォーキング中には、木に実っている柿をとり、食べながら歩く子どもたちもあり、季節を楽しむこともできました。

参加者は5歳から80代の方まで幅広く、また、9月にお世話になったふるさと青年協力隊のメンバーも加わり、参加者相互の交流も深めることができました。

ふれあいサロンの運営メンバーが豚汁を作って出迎えてくれ、冷えた体が温まりました。

次回は、春に開催する予定です。



与布土地域の森林を考える

山の価値が時代とともに変化し、与布土地域内の森林も荒れています。森林の保水力の低下がもたらす水害などについて、真剣に見つめ、与布土を守っていこうと、



朝来市出前講座「森づくり」を財産区や区の役員、かえるの郷部会員などで受講し、状況把握や意見交換を行いました。

山に関心が持てるよう、少しずつでも取り組んでいけるよう考えていますので、地域の皆さんのご協力をよろしくお願いします。

ちびっ子集まれ 第2弾! 凧づくりを行います!

- ◆ 12月26日（金）
午前9時～11時
- ◆ コミュニティセンター



詳しくは、小学校を通じてチラシを配布します。

予告!
第1回よふど凧あげ大会
開催予定(1月下旬)

～与布土地域への視察が増えています！～

地域分権が進められている中で、与布土地域自治協議会のような小学校区単位の地域自治組織を通して地域づくりを展開していく動きが、日本各地で始まっています。

こうした中で与布土地域自治協議会の活動は、地域コミュニティや地域づくりをテーマにする大学教授の研究対象にも取り上げられ、少しずつ注目を浴び始め、5月ごろから視察の受入が多くなり、現在で12回を数えます。兵庫県内だけでなく、鳥取県、岡山県、京都府などの近隣地



視察受入の様子

域から訪れた方に、少しでも与布土地域のすばらしさを知ってもらえたらと、地域自治協議会の活動だけでなく、よふど温泉などを楽しんでいただいています。

視察を受ける立場の成熟した協議会となっていませんが、視察に来られた方に恥じないよう、そして、私たち地域住民が充実できる協議会活動を展開していかなければと決意を新たにしています。



お知らせ

ひやくしょうむら

「よふど百笑村」動き始めています！

各区の常会で説明を行っています！

「与布土地域自治協議会」の活動や、「よふど百笑村」の設立趣旨や今後目指す方向などを、各区の常会で説明を行っています。

「よふど百笑村」は、協議会活動の財源確保のために、農業や加工品の地産地消の仕組みづくりや、都市との交流などを専門的に行うために結成しています。

地産地消の拠点づくり



地産地消・交流の拠点

地産地消や都市との交流拠点として郷土資料館（山崎邸）を整備し、地域の農産物、加工品の食事や販売を行い、農産物・加工・販売などの各分野で収益をあげられるような仕組みを検討中です。

そして、「与布土地域のものなら食べたい・買いたい」と思ってもらえるような地域づくりを目指します。

300セット
完売！ご協力ありがとうございました！

地域外の方へ与布土地域の加工品やすばらしさを広く知っていただくことと企画したお歳暮用「ふるさと小包便」。

皆さんにご協力いただいたおかげで300セット完売しました！ありがとうございました。



元気が一番
代替補完療法推進事務局



第3医学生命エネルギー照射士 木村 義昭

兵庫県朝来市山東町越田 137

【完全予約制】 ご相談携帯 090-9043-0218

HP Vista <http://www.農価.com/>
XP <http://www.xn--1squ57m.com/>

coffee & light meal
Holly

朝来市山東町柘木 420-1

TEL079-676-2112

営業時間/am7:00～pm7:00

活動協賛
広告募集！

与布土地区にお住まいの方又は地区内の企業の活動協賛広告を募集します。よふど通信での掲載広告料は、地域自治協議会の活動協賛金として充てさせていただきます。お問合せ・申込みは、地域自治協議会事務局（676-3030）まで。

よふど通信



Vol. 15

平成21年5月20日
発行：与布土地域自治協議会
<http://asago-net.jp/users/yofudo-jichikyou>

与布土地域自治協議会
3年目スタート!

平成21年度総会を開催しました!



4月23日(木)午後7時30分から、与布土地区コミュニティセンターにて、平成21年度与布土地域自治協議会総会を開催しました。

総会では、平成20年度事業報告及び決算報告、平成21年度の事業計画及び予算、役員体制の審議が行われ、承認されました。

与布土まちづくりキャッチフレーズ

好きです ふる里 よふど
あした
創ります 未来の よふど

与布土地域自治協議会では、子どもたちに誇れる与布土地域をつないでいくために、「まちづくりキャッチフレーズ」のもと、部会ごとに与布土づくりを展開しています。協議会が設立して3年目となる平成21年度は、現在補助を受けている各種事業(県民交流広場事業、農山漁村地域力発掘支援モデル事業など)が終了しても継続して地域自治活動が行えるよう地域の自立を視野に入れ、誰もが住みやすい地域づくりを目指し活動します。(詳細は裏面)



毎月第1・3土曜日に開催している「ふれあいサロン」の様子

地域みんなの知恵と汗で与布土づくりを!

与布土地域自治協議会
会長 細見 守

新緑が美しく輝く、好季節を迎えました。平素は、与布土地域自治協議会の活動に絶大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。与布土地域自治協議会も3年目を迎え、地域の皆さんのご協力を得て、地域課題の解決に向け、活動の輪を広げて頂いております。そうした活動が認められ、他の地域からの視察研修も受け入れられるようになりました。

まだまだ、問題点も山積していますが、さらに活動の輪を広げ、地域の皆さん一人ひとりが地域の担い手としての自覚を持ち、自主的に与布土地域自治協議会の活動に関わっていただき、住みやすい地域づくりに、更なるご協力を賜りますよう、よろしく申し上げます。

後になりましたが、既によふど通信でお知らせしております通り、都市農村交流と地産地消の拠点施設として「百笑茶屋 喜古里」を5月2日にオープンしました。

本施設とよふど温泉が連携しながら与布土地域の交流人口の拡大を図り、活力ある与布土地域づくりを目指していく予定です。ですので、地域の皆様のご理解とご協力をよろしく願います。



※「百笑茶屋 喜古里」は、与布土地域内のグループが生産した食材を使った食事処です。地域の方々に愛される場づくりを心がけているので、お気軽にお越し下さい。(定休日：火曜日)



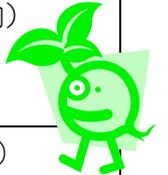
平成21年度の協議会の事業計画を紹介します！

運営委員会の活動

- ・ 協議会の運営
- ・ コミュニティバスの導入に関する研究活動 など

事業部会等の活動

かえるの郷部会	・ 与布土の自然を調べる・記録する・学ぶ活動（自然環境調査、河川清掃） ・ 山林の環境整備活動（登山・ハイキングルートの整備、間伐の調査研究）など
ごらくの郷部会	・ 温泉周辺整備活動（花苗等の植栽、ホテル街道整備） ・ 地域間交流などの活性化イベント事業の実施（かかしまつり、温泉感謝祭）
みのりの郷部会	・ 遊休農地活用調査研究活動（地産地消の研究活動、都市との交流活動） ・ 農業後継者育成活動（農産物づくり講習会開催など） ・ 地域営農組織への研究・研修活動
はぐくみの郷部会	・ ふるさとの良さを知る活動（ふれあいウォーキング、ふるさと歴史勉強会） ・ 子育て支援活動（わくわくキャンプ、ちびっこ集まれ、交流拠点づくり）
すみやすい郷部会	・ 高齢者のつどいの場づくりを兼ねた多世代交流活動（ふれあいサロンなど） ・ まちづくり防犯グループ活動、防災訓練、防犯灯設置 など
つながりの郷部会	・ 生涯学習活動（各種講座開催、人材バンクの活用など） ・ 定住促進活動（空家調査） など
広報委員会	・ 地域内外への情報発信活動（よふと通信の発行、ホームページの更新） など



平成21年度役員体制

よろしくお願致します！

会長	細見 守	
副会長	西山 俊介	柊木区長
〃	衣川 久代	
会計	西村 繁	越田区長
幹事	松本 紀夫	溝黒区長
〃	中川 利雄	山歳区長
〃	上村 高清	喜多垣区長
〃	西澤 裕	迫間区長
〃	藤本 隆夫	与布土区長
〃	岸田研二郎	森区長
	岡林 史郎	三保区長
〃	太田 悦夫	柿坪区長
部会長	藤本 邦彦	かえるの郷部会
〃	山本 利近	ごらくの郷部会
〃	谷村 幸雄	みのりの郷部会
〃	牧野 真也	はぐくみの郷部会
〃	奥村 宏明	すみやすい郷部会
〃	衣川 久代	つながりの郷部会
監事	勝山 保雄	
〃	衣川 紀男	

協議会への意見や感想など、お寄せください！

部会員募集

一緒に地域づくりを楽しみませんか？

- ・ 随時、部会員を募集しています！
- ・ 活動に参加を希望される方は、各部会長又は事務局まで、ご連絡ください。
- ・ 一人の方が複数の部会を兼務されても結構です。



協議会事務局 職員を紹介します！



協議会の事務全般を行う事務局の職員が、5月から1人増えましたので、紹介します。



高橋直也さん

<ひとこと>

皆様から与布土を教えて頂き、皆様と一緒に与布土のことを考えていきたいと思えます。全力で頑張りますので宜しくお願致します。

協議会事務所は、平日 8:30~17:30 の間、開設しています。事務所が地域の皆さんの憩いの場にもなればと思っていますので、ぜひ、お越しください！コーヒーもありますヨ！

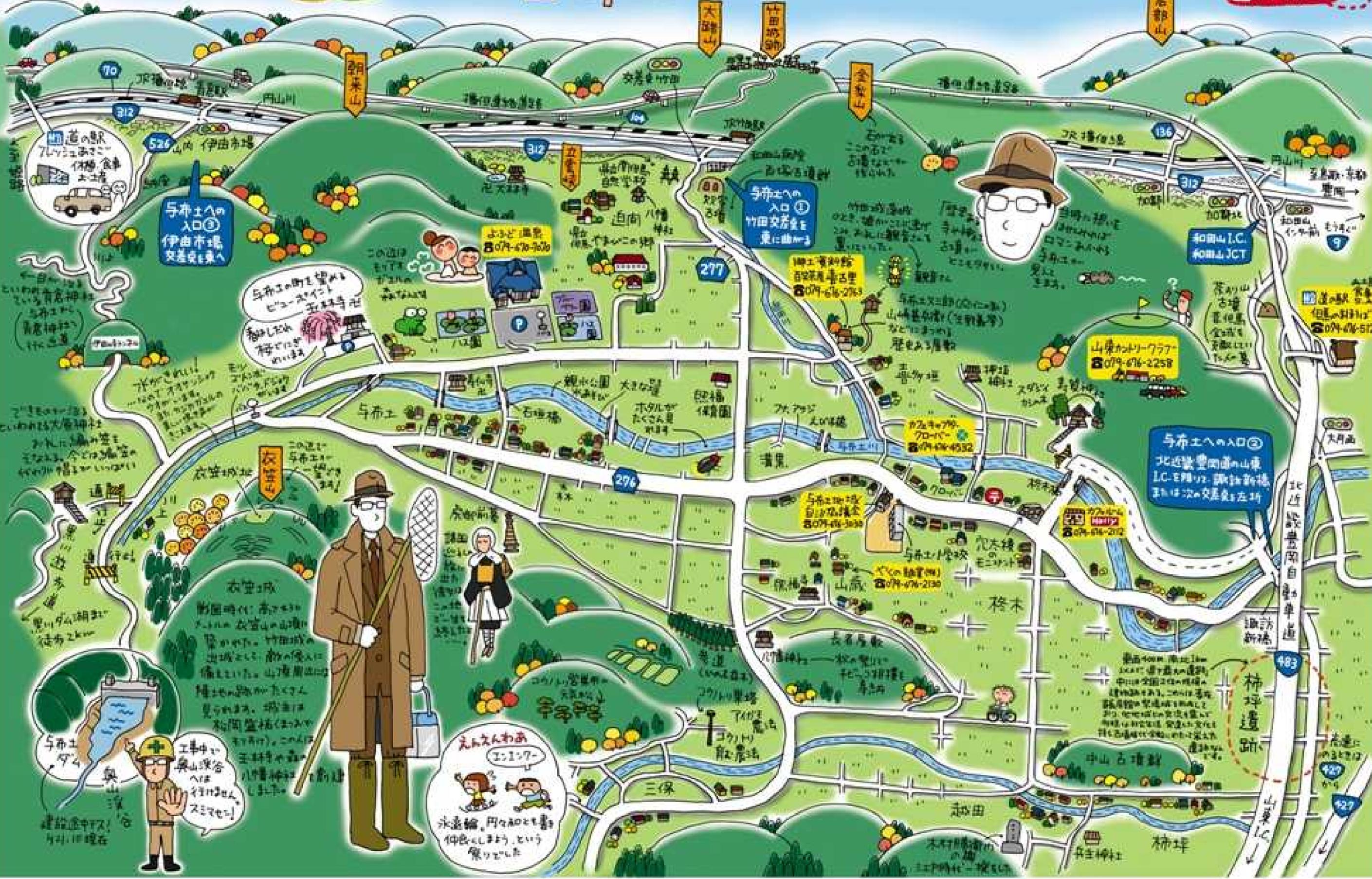
地元では「ようぽん」と呼ばれています

朝来市与布土 イラストマップ

この地域の観光客を
このマップで与布土の魅力を
100%伝えます!

歴史
文化
遊び 自然

※ 3カ月の施工期間中、工事による入場禁止となる
あるため、散策を希望される方は、あらかじめ、地域自治
協議会へお問い合わせ下さい。
☎ 079-676-3030



西 北
東 南

与布土への
入口①
伊由市場
交差点を東へ

与布土への
入口②
竹田交差点を
東に曲る

与布土への入口③
北近畿豊岡道と山梨
IC-E間を、諏訪新橋
跨は次の交差点を左折

衣笠山城
創設時代: 赤松が
大坂の衣笠山山城
築かれた。竹田城の
出城として、南へ侵入し
備えられた。山城崩壊
後土佐藩が土佐人
見られた。城跡は
松岡盛福(土佐藩
御用金)が、この地
を土佐藩に寄贈し、
八幡神社を建てた。

えんえんわお
E:117-
永島輪、円々丸の島
仲良くしよう、という
集りでした

工事中の
奥山渓谷
へは
行けません
すみません!

与布土
の
奥山
渓谷
建設中です!
4月1日現在

道の駅
7-11
あまこ
休憩、食事
お土産

与布土の町を
歩む
ビューポイント
五木寺
新緑
桜並木
の風景

よほど温泉
☎ 079-676-3030

御工藤製粉
百年産 毒舌里
☎ 079-676-2763

山梨カントリークラブ
☎ 079-676-2258

与布土地区
自然環境課
☎ 079-676-3030

カネキ
70-100
☎ 079-676-4532

与布土地区
自然環境課
☎ 079-676-3030

カネキ
70-100
☎ 079-676-4532

柿坪遺跡
東部400m、南近畿
道と山梨道が交差する
地点に、縄文時代の
集落跡が発見された。
2010年、発掘調査が
行われ、竪穴式住居
の跡や、土器、石
器、土偶などが
出土した。現在は
史跡公園として
整備されている。

中山古墳群
中山古墳群は、
中山古墳を中心
として、約100
基の古墳が
分布している。
中山古墳は、
古墳時代の
中期に築かれた
と見られる。
古墳の規模は
約100m x
100m程度で、
石室は土製
である。古墳
群の周囲には
石垣が築かれ
、集落跡が
見られる。

大宮山
大宮山は、
朝来市の
最高峰で、
標高約1,000
mである。
山頂には
大宮山神社
があり、
古くから
信仰されて
いる。大宮
山は、朝来
市のシンボル
の一つと
して、市民
の憩いの場
となっている。

大宮山
大宮山は、
朝来市の
最高峰で、
標高約1,000
mである。
山頂には
大宮山神社
があり、
古くから
信仰されて
いる。大宮
山は、朝来
市のシンボル
の一つと
して、市民
の憩いの場
となっている。

百笑茶屋 喜古里

与布土地域の元氣な農業の復活、そして地域の活性化のため
都市農村交流拠点と地産地消の拠点として
伝統と歴史のある古民家・山崎邸をリニューアルします。
郷土料理を味わいながら、くつろぎのひと時をご満喫ください。



与布土地域の自然の恵み
「水・土・風」がいっぱい凝縮され、
安心・安全な新鮮食材をふんだんに使用した
自然の香を感じる食事をお楽しみいただけます。

おしながき

殿谷の自然薯とろろごはん (天ぷら、漬物付)
1,200 円

又三郎のそば (天ぷら、漬物付)
700 円 とろろ付 900 円

レンゲ畑のおむすび (お味噌汁、漬物付)
500 円

裏の観音さんのぼた餅 (香物、お茶付)
400 円

コーヒー (黒豆カップケーキ付)
250 円

※殿谷の自然薯とろろごはんは、要予約となっています。
※アルコール等要望があれば事前にお申し付け下さい。



百笑茶屋 喜古里

開店時間 午前 10 時～午後 4 時
定休日 火曜日

朝来市山東町喜多垣 (郷土資料館内)
Tel.079-676-2763